

日本農業気象学会 2022 年東北支部大会 日程とプログラム

■日程

令和 4 年 11 月 20 日（日） 11:00-16:30

■会場

秋田県生涯学習センター

010-0955 秋田県秋田市山王中島町 1-1 [TEL:018-865-1171](tel:018-865-1171)

<https://www.pref.akita.lg.jp/pages/genre/lifelong>

■次第

1. 支部評議員会（11:00～12:30）

2. 特別講演会（13:00～14:00）

「秋田県立大学における分野融合拠点アグリイノベーション教育研究センターの役割」

秋田県立大学アグリイノベーション教育研究センター(AIC)所長 西村 洋 教授

3. 一般研究発表会（14:10～16:00）

4. 総会（16:00～16:30）

一般研究発表プログラム

1. グラディオトロン TGC 分光画像撮影システムの試み

○井上聡, 舩谷悠祐, 中嶋美幸 (農研機構東北研)

2. 東北地方における新規多収低アミロース米系統のアミロース含有率推定による栽培適地判定

○舩谷悠祐¹, 熊谷悦史², 屋比久貴之¹, 安江紘幸¹, 大久保さゆり¹, 田中洋貴³, 伊禮凧沙³, 安次富厚⁴, 大野豪⁵, 藤岡智明⁶, 渡邊麻由子⁶, 小館琢磨⁷

(1 農研機構東北農研, 2 農研機構農環研, 3 沖縄農研名護, 4 沖縄農研, 5 沖縄農研石垣, 6 岩手農研, 7 奥州農業改良普及センター)

3. 地下水を熱源としたハウス内温度制御の検討

○伊藤篤史 (青森県産技セ 農林総研)

～休憩～

4. 「北日本における4月・8月の気温の負の相関関係」の持続と影響範囲

○大久保さゆり¹, 井上聡¹, 菅野洋光² (1 農研機構東北研, 2 農研機構農環研)

5. 現地観測による地形が気温におよぼす影響の評価 ～三戸町の事例～

○石田祐宣¹, 木谷雄二郎¹, 伊藤大雄² (1 弘前大理工, 2 弘前大農生)

6. 気象条件を考慮した農業用ドローンの飛行可能時間と作業可能面積の試算

○木村利行 (青森県産技セ 農林総研)

===== 一般研究発表にあたってのお願い =====

※研究発表は口頭で行っていただきます。発表時間は質疑応答込みで1人15分です(発表12分, 質疑3分を見込み)。プレゼンテーションに使用するファイルをUSBなどに入れてお持ちいただくか、事前に事務局までお送りください。ご自分のパソコンのお持ち込みも可能です。

※発表者は講演要旨を20部程度印刷して持参してください。後日、講演要旨をPDFで事務局(agmet_tohoku@ml.affrc.go.jp)にお送りいただくこと、支部会誌「東北の農業気象」に掲載させていただくことをご承知おきください。

※講演要旨の体裁は上下左右余白を25mm取ったA4用紙2枚程度とします。標題(14pt程度)に続けて著者名と所属を記載してください。本文構成は著者の自由とします(推奨フォントサイズ:10.5pt)。詳細は『「東北の農業気象」投稿規程』をご参考願います。